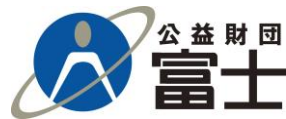


平成30年度

事業計画書



公益財団法人富士社会教育センター

平成30年度事業計画

I 事業計画の概要と取組み

大正時代からの労働者教育運動を受け継ぐ公益財団として、中期方針にかかげている「教育立国日本・人材立国日本」の実現に向け、「労働に高い価値をおく」社会づくりや文化の創造、国民共通の意識づくりに努めて参ります。

「理解から納得」「安全から安心」を求める時代の要請を踏まえ、今こそ自由にして民主的な労働運動、労働組合主義の基本理念を基に労働運動、社会改革を推進する不屈の精神をもった実践的リーダーの育成が急務であり、財団の使命と役割であることを再確認し、社会改革の志を忘れることなく、常に新たな財団づくりに努め、より「広く・深く」すべての国民・国家のための総合的な教育支援活動、社会貢献活動の推進、自立した日本・自律した日本人のための事業に努めて参ります。

II 総合企画本部の事業計画

1 総合企画会議

「教育立国日本・人材立国日本」の実現、「労働に高い価値をおく」社会づくりや文化の創造、社会改革に向けた社会教育・労働者教育、社会貢献活動の推進と戦略的取組みに向け、常務理事会・総合企画会議の一層の充実を図ります。

本年度は「チームDS」（仮称）の運動への参加、協力を通じて、民主社会主義・民主的労働運動を基本に活動を進める組織や、その他の団体との連携を図り、相互理解、相互支援を通じ、活動の相乗効果を高め、各運動の一層の活性化とともに社会改革運動を進めます。

1) 理論委員会

①戦略開発室

国民総学習運動の展開に向けて基盤作り、研究活動・提案活動を行います。講師陣のネットワークづくりと充実のための活動を行います。また、既存教材・新規教材の検討を行います。

②政策・制度改善活動支援室

働き方改革の国会論議が注目されるなか、政策提言等、労働組合の社会的影響力と社会的責任の大きさを自覚し、公益財団としての社会貢献活動、社会的責任への取組みとして、今まで以上に社会改革力を発揮するための活動を積極的に支援します。

政治への関心を高め、健全な参加が出来るような、教育内容の開発と教育支援を行って参ります。

③エネルギー問題研究会

エネルギー問題、安全保障問題、環境問題、食糧問題をはじめとする国際的な問題を研究し、広くその成果を社会に提起します。原子力発電について、安全の十分な確認を前提に電力の安定供給による国民生活の安定基盤の確保、経済の安定成長、CO₂の削減効果を基本にした現実的なエネルギーミックスの観点から今後も積極的に推進していく必要性を研究して参ります。

- ・研究委員による研究会の開催
- ・研究会の公開とレポート等による研究成果の提供
- ・広く一般を対象にしたフォーラム、講演会等の企画開催
- ・その他、エネルギー問題等の理解を深めるために必要な事業

- ・研究委員

田久保忠衛氏（杏林大学名誉教授）

十市 勉氏（日本エネルギー経済研究所研究顧問）

古庄 幸一氏（元海上幕僚長）

岸本 薫氏（電力総連会長）

2) 維持会員・寄付募集の取組み

財団の運動に賛同し、お支えいただく維持会員制度の充実と新たな入会のお願いをしてみたいです。また、「特定公益増進法人」としての税制上の優遇制度を活かした寄付を幅広くお願いしてみたいです。

3) 各種運動組織の取組み

「富士の会」は、財団を支える多くの皆さんの会として活動内容の充実を図ります。「富士奨学基金協会」への支援活動も、研修会での継続的な奨学基金カンパのお願いと奨学基金の趣旨に沿った支援活動に積極的に取組みます。

また財団を支援する多くの現役リーダーと財団との日常的な交流の場づくり、共同行動の場づくり、運動組織として「富士サポーターの会」にて、ネット上のフォーラム等を活用し社会改革のための運動を展開します。

4) 財団創立50周年

2019年8月に創立50年を迎えます。時期につきましては、取り巻く環境から柔軟に対応することを昨年の理事会で確認いただきました。

本年度は具体的な記念行事、記念事業に向けての骨子と取り組みスケジュールを明確にすることとします。

そのために主な組織のみなさん、支援者のみなさんと論議や教育事業に対する関係を強化する取り組みを行います。

5) 震災復興への取組み

引続き、被災地域・被災組織の皆様に、心のケア、カウンセリングセミナー等の無料開催や無料生活アドバイス等の提案・実施を行います。「復興教育支援事業」として、我が国全体が希望を持って、未来に向かって前進していけるようにするための教育（復興教育）を進めるため、被災地における、心のケアのための子どもたちへのゲーム指導・現場でのゲームリーダー育成プログラムを提案・実施します。その他、必要な支援に継続して取り組んでまいります。

2 総務グループ

1) 財団の経営基盤の強化と公益財団法人の財政基盤づくりに向け、新たな会員制度の検討を行い、よりCSレベルの高いサービスの充実に努めます。

2) 財団全体に関わる財政・経理・会計の効率的遂行と総務・庶務業務を行います。

3) 御殿場の中央教育センターの土地の有効活用・新たな活動のための検討を行います。

4) スタッフに対する健康管理と能力開発を行います。

5) データ管理等に関するセキュリティー対策を一層すすめます。

6) 職員の新規採用に向けての取組みを行います。

Ⅲ 経営監査室

経営に対する日常的監査と法令遵守に対する客観的な監査、経営と事業の一層の健全化に取り組み、計画通り、外部監査を実施します。

Ⅳ 学習推進本部の事業計画

公益財団法人として、労働者教育運動とその志を継承している使命とその意義を深く受け止め、「労働に高い価値をおく」社会づくりや文化の創造、国民共通の意識づくりを教育内容の柱に据え、財団にしかできない、財団らしい教育支援に心がけてまいります。

また、理論委員会とあわせ、組織のニーズ把握、タイミングの良い組織開発にも取り組んでまいります。

- 1) 財団の存在意義や社会的使命と役割を踏まえた、組織支援のあり方、財団にしかできない研修や出講、社会教育の推進に努めます。
- 2) 社会環境や経済環境の変化に適切に対応した新サービスの提供、教育支援のあり方を再構築し、労働運動・組合活動の活性化に役立つ総合的な教育支援を行います。そのための営業活動を積極的に取り組みます。
- 3) 財団創立50周年に向け、「労働組合主義」を基礎にした研修教育事業の提案と実施を行います。
- 4) 統一地方選挙・参議院選挙の準備の年と位置付け、各種支援、教育事業を展開します。
- 5) 「労働に高い価値をおく」ことを再確認するための各種各級の役員教育の実施、職場風土づくりや労使共通の認識づくり、労働環境の改善の研修会を実施します。また、雇用問題や雇用政策に対する課題を解決していくための教育内容の開発を行います。
- 6) 生涯学習として青少年に向けた教育内容の提案と実施を行います。
- 7) 教育活動のための、メディア・通信教育・ソリューションの充実を図ります。

【公益事業】

1 主催研修

「労働組合主義」（自由にして民主的な労働運動）の継承に向け、多様な教育機会の提供をしてまいります。

労働運動のリーダーの育成は、国家、政治、経済のあらゆる分野で活躍する人材育成であり、真の民主主義社会を牽引する担い手の育成です。自由にして民主的な労働運動の担い手の養成を目的とした「民主的労働運動指導者養成講座」（組合未来塾）を検討し、労働組合専科とあわせた取り組みを行います。

- 1) ユニオンリーダースクール基本コース・中級コース
基本コース・中級コースは、下記の回数・目標で実施します。

基本コース 開催数・目標参加人員

平成29年度 年間実績					
東北本校	御殿場本校	東海本校	西部本校	九州本校	全体
5回	4回	2回	2回	5回	18回
111名	89名	81名	52名	122名	455名
平成30年度 目標					
東北本校	御殿場本校	東海本校	西部本校	九州本校	全体
5回	4回	2回	2回	5回	18回
110名	90名	100名	40名	115名	455名

中級コースは組合未来塾(仮称)のプログラム検討を踏まえ、開催します。

2) 専門コース

統一地方選挙の準備年として、4年毎に開催している「選挙参謀コース」、新たに「議員候補予定者コース」を開催します。また、各事務所の幹事会、推進委員会と連携し「働き方改革」などの社会の変化と各組織の運動を把握し、ニーズにあった内容を専門コースとして開催検討します。

※「選挙参謀コース」(連続3日間開催セミナー): 政治活動・選挙運動の初めから終わりまで、公職選挙法、政治資金規正法の基本、選挙構造・競争構造の分析、当選得票目標の設定方法、後援会活動・加入活動の進め方、選挙実務他、政治活動・選挙運動の実務全般を企画実施する総括責任者の為の実務セミナー。

※「議員候補予定者コース」(1日セミナー): 政策立案の考え方、好感度イメージづくりの効果的方法、キャッチコピーの作成、法的知識、その他必要な知識と技法を理解する議員候補の為のセミナー。統一地方選挙の準備の年と位置付け、選挙参謀コースを開催します。

また、各事務所の幹事会、推進委員会と連携し「働き方改革」などの社会の変化と各組織の運動を把握し、ニーズにあった内容を専門コースとして開催検討します。

3) 政治専科(富士政治大学校)

新鮮な時代感覚と強靱な実践哲学をもった志の高い政治家の育成に取り組んでいる「政治専科」は、引き続き第16期政治専科を開催いたします。

修了者の会である高志会は、地域活性化セミナーを4月23日～24日に行います。また、今年度も大西勝彦会長を中心に議員活動や議会活動に資する活動を進めて参ります。

4) 労働組合専科(富士政治大学校)

志の高い、自由にして民主的な労働運動の指導者養成のための教育活動として、第9期本科コースを開講します。

また、労働組合専科の同窓会組織である「志進会」の情報交換や連帯を深める活動をすすめて参ります。

5) 民主的労働運動指導者養成講座(仮称: 組合未来塾)の開設準備

「自由にして民主的労働運動(労働組合主義)」を理念として、先頭に立って行動する「運動家、産別組織や組合の次代のトップリーダー」育成のための新たな人材育成教育(研修)

を企画・開発し、民主的労働運動の発展に寄与します。

組合未来塾は50周年事業の一つとして、組織の皆さまと教育内容、学習項目、学習方法、講師団他、論議を行い合同具体的な取り組み内容を作り上げて参ります。一層のお力添えを併せてお願い致します。

6) 時局研究会

時局研究会は、時事問題に関して、多角的な視点から、問題の核心にアプローチします。分野にとらわれず、広い視野から国際社会と日本にとって大事なテーマについて、各界の有識者から講演をいただきます。

平成30年度は、下記の日程で実施します。

	日 時
第126回	平成30年4月 9日 (月)
第127回	平成30年6月 11日 (月)
第128回	平成30年 8月 6日 (月)
第129回	平成30年10月15日 (月)
第130回	平成30年12月10日 (月)
第131回	平成31年 2月18日 (月)

2 企画研修

「労働組合主義」(自由にして民主的労働運動)の継承と発展を目指し、組織のニーズにあわせた教育事業の提案をしてまいります。また、新たな組織開発と教育事業の発掘を目的に、労働環境の変化にあわせた「組合民主主義」や「新たな労使関係」など提案営業も積極的に展開してまいります。

また、統一地方選、参議院選挙に向けた、投票率を高めるための「政治の必要性」などの取り組みも展開します。

- 1) 「労働に高い価値をおく」職場風土づくりや企業・職場文化の創造、組合員の共通意識づくりのための役員教育の企画開発やセミナーの提案・支援を行います。
- 2) 労働組合の活動家のみならず、民主的労働運動をすすめる運動家の育成を念頭においた教育内容・教育技法を開発します。
- 3) 「公益財団法人」の事業内容に沿った総合的教育支援のあり方、支援組織や新規組織との新たな関係作りを行います。
上記の目的を踏まえ以下の研修会の受託・実施に向け努力してまいります。
- 4) 内在する組織の教育ニーズの発掘するための総合支援活動を行います。
- 5) 組織開発に向け、提案営業を積極的に展開します。

平成30年度 企画研修 目標

研修種類	29年度 実績	30年度 目標	東北	東京	東海	西部	九州
本校研修 二泊三日	12	10	0	6	2	2	0
本校研修 一泊二日	12	10	0	5	3	2	0
本校外研修二泊三日	20	14	2	5	4	2	1
本校外研修一泊二日	100	104	6	40	25	28	5
本校外研修 一日	73	91	6	21	30	22	10
出 講	304	300	32	107	47	72	42

3 通信教育

企画研修との一層の連携をはかりながら、労働組合の教育活動に資する通信教育の充実・拡大につとめます。受講者に対するきめ細い添削指導につとめます。より一層の学習機会の提供のため、専門メニュー(労働法)の開発に努めます。

4 中央教育センター

高い志を持ったリーダーの養成の場として、民主的労働運動の教育活動、社会教育活動にふさわしい施設づくりに努めます。

- 1) 施設のこまめな保守点検に努め、多様なニーズに対応できる施設の充実に努めます。
- 2) スタッフ体制の見直しをはかり、さらにサービスの向上に努めます。
- 3) IT環境の整備など、利用者の方のための設備改善を行います。
- 4) 運営状況の改善に向け、自主企画イベントの新規行事を企画・実施します。
- 5) 環境保全活動のNPO法人富士山ナショナル・トラスト(富士山の環境ボランティア団体)への支援を行います。
- 6) 「富士山わくわく自然塾」など、子供から大人まで、広く国民を対象にした環境教育、保全活動、エコライフ実践、地球温暖化対策などへの教育・実践活動を行います。
- 7) 土地を活用した新たな運動・事業の検討実施を行います。

[収益事業]

1 メディア・調査・ソリューション

引続き、民主的労働運動の発展のための下記の活動を行います。

1) メディア

労働組合等の教育活動や組織活動に活用できる教材、各種の研修に対応した教材の開発、人材育成や自己啓発、生涯学習などの出版物の提供に努めます。政治、選挙を対象とし開発に努めます。

2) 受託制作

労働組合の教材・年史・機関誌、個人の自費出版を支援し、各種出版物の制作を支援します。きめ細かい作業によって質の高い出版物の制作につとめます。

3) 調査事業

組合の依頼に応じた生活実態調査や賃金実態調査の受託と充実を目指します。

4) ユニオンソリューション

組織ニーズに的確に対応した IT 教材の開発、業務支援、労働組合、議員のホームページの作成や政治・社会運動のための新たな提案と開発を行います。引き続き KAKKIN、原電労組等のホームページの作成・リニューアルのお手伝いを行います。

2 施設利用

より多くの組織・個人の方に、御殿場の中央教育センター施設のご利用をいただくための取組みを行います。

V 事務所事業計画

・北海道・東北事務所

幹事・推進委員の皆様のご協力をいただきながら、「ユニオンリーダースクール基本コース」については東北173期～176期、北海道23期、また「ユニオンリーダースクール中級コース」を含めた計6回の開催をいたします。

専門コースとしてはニーズを把握するなか、プログラム・地域を選定し開催します。

受託研修につきましても、多くの産別・単組からのニーズに合う研修会を行うとともに、財団からもテーマの提案等を行い、引続き活動を展開してまいります。

所長：田口 正信 所長代理：伊藤 佳記

幹事・推進委員組織：東北電力総連、日本郵政グループ労働組合東北地方本部、藤崎労働組合、UA ゼンセン宮城県支部、基幹労連宮城県本部、交通労連東北地方総支部、ジェイアールイーストユニオン、仙台銀行新労働組合、東芝労働組合本社支部東北地区、東北発電工業労働組合、本山製作所労働組合、ユアテックユニオン、第一貨物労働組合、通研電気工業労働組合、東北電気保安協会労働組合、東北電力労働組合、東北電力労働組合宮城県本部、林精機製造（株）労働組合、三八五労働組合、ヨークベニマル労働組合、トヨタ自動車東日本労働組合

・東京事務所

幹事・推進委員の皆様のご協力をいただきながら、ユニオンリーダースクール初級コースを4回（7月、11月、12月、平成31年2月）中央教育センター（御殿場本校）にて開催します。中級コース（1泊2日）を中央教育センター（御殿場本校）にて開催を計画します。専門コースとしてはニーズを把握するなか、プログラム・地域を選定し開催します。

代表幹事：渡辺 理

幹事・推進委員組織：UAゼンセン東京都支部、UAゼンセン神奈川県支部、UAゼンセン千葉県支部、UAゼンセン茨城県支部、UAゼンセン栃木県支部、IHI 労連東京支部、旭硝子労働組合、カスミグループ労連、

基幹労連東京都本部、コニカミノルタ労働組合、東京都電力総連、凸版印刷労働組合、日産労連東京地協、日本電子連合労働組合、オリエンタルランド・フレンドシップ・ソサエティー、共同印刷労働組合、すかいらくグループ労連、セイコーインスツルメンツ労働組合、全矢崎労働組合、電源開発関連労組総連合、東亜道路労働組合、トーカー労連、東京エネシス労働組合、東京計器労働組合、トッパン・フォームズフレンドシップユニオン、日本原子力発電労働組合、日本梱包運輸倉庫労働組合、三菱自動車工業労働組合、三菱ふそう労働組合

・東海事務所

ユニオンリーダースクール基本コースは第40期・第41期の開催、中級コースは第4期として周知と参加組織拡大に努め開催します。専門コースとしては年6回の東海富士塾及び東海各地エリアで専門コースを開催します。また全国展開セミナーの派遣要請や通信教育受講要請を随時展開します。

主催行事として、30年5月に同盟福祉会館リニューアル竣工を祈念した時事セミナーを開催します。共催事業では、8月に時事フォーラム、31年2月に時事セミナーを開催します。

研修企画においては、より一層東海圏の拠点となるべく各組織の様々な課題や要望に応える教育活動の企画立案・実施の支援充実に努力してまいります。

所長：松岡孝 副所長：大塩弘之 河野一生

幹事・推進委員組織：基幹労連愛知県本部、基幹労連三重県本部、全トヨタ労連、中部電力総連、電機連合愛知地方協議会、日産労連愛知地方協議会、日本郵政グループ労働組合東海地方本部、三菱自動車工業労組岡崎支部、UAゼンセン愛知県支部、UAゼンセン静岡県支部、UAゼンセン岐阜県支部

・関西事務所

幹事・推進委員の皆様のご協力をいただきながら、ユニオンリーダースクール初級コースについては着実な開催にむけて、募集、事務局運営を行います。受託研修も引き続きそれぞれの組織の運動方針やニーズに沿って、関西、中国、四国を中心に活動を展開してまいります。

専門コースとしてはニーズを把握するなか、プログラム・地域を選定し開催します。

代表幹事：近藤 三千代

幹事・推進委員会組織：大阪ガス労働組合、パナソニックグループ労働組合連合会、ダイキン工業労働組合、イオンリテールワーカーズユニオン近畿・北陸グループ、川崎重工労働組合、関西電力労働組合、基幹労連大阪府本部、西日本旅客鉄道労働組合、交通労連関西地方総支部、UAゼンセン大阪府支部、ダイハツ労働組合、かんでんエンジニアリング労働組合、コーベヤ労働組合、神戸製鋼所労働組合

・九州事務所

幹事・推進委員の皆様のご協力をいただきながら、323期～327期ユニオンリーダースクール（5回）開催いたします。また中級コース（1泊2日）を1回開催します。

専門コースとしてはニーズを把握するなか、プログラム・地域を選定し開催します。

所長：林九州男

幹事・推進委員組織：沖縄電力労働組合、九州電保労、九州電力総連、九州電力労働組合、九電工労組、九州旅客鉄道労働組合、交通労連九州地方総支部、西部ガス労働組合、佐世保重工労働組合、JX金属労働組合佐賀関支部、新日鐵住金化学労働組合、新日鐵住金大分労働組合、新日鐵住金八幡労働組合、中国電力労働組合、西日本プラント工業労働組合、日産労連福岡地協、パナソニックコネクティッドソリューションズ労働組合、福岡国税労働組合、三井三池製作所労働組合、三菱重工グループ労働組合連合会長崎造船支部